

旧姓の併記ができるようになります

住民票などへの旧姓(旧氏)併記

11月5日(火)から、本人からの申し出により住民票などに旧姓を記載できるようになります。旧姓とは、その人の過去の戸籍上の氏のことであり、戸籍または除かれた戸籍に記載がされています。

■実施内容

- ①旧姓を初めて記載する際は、戸籍に記載されている過去の氏から一つ選んで記載することができます。
- ②一度記載した旧姓は、婚姻などにより氏が変わられていてもそのまま使うことができます。
- ③旧姓は、他市区町村へ転入しても引き続き記載することができます。
- ④不要になった場合には、旧姓の削除をすることができます。

■旧姓を併記するための手続き

1. 旧姓が記載されている戸籍(除籍)謄本などから現在までつながる戸籍謄本を用意してください。
2. 市民課の窓口にて用意した戸籍と運転免許証などの本人確認書類をご持参ください。

※マイナンバーカードまたは通知カードをお持ちの人は、カードにも旧姓を記載する必要がありますので、併せてご持参ください。
※住民票などには、旧姓は「旧氏」と表記されます。



■問い合わせ：市民課 ☎72-8200

インターネットで公売します

差し押さえ物品公売

市が差し押さえた物品をインターネット上で公売します。

■受付期間：11月6日(水)～19日(火)

※参加方法・公売方法は市のホームページをご覧ください。



◆差し押さえ物品の下見会◆

■とき：11月11日(月)10時～15時

■ところ：収納課(本庁舎4階)

※公売は予告なく中止になる場合があります。

■問い合わせ：収納課 ☎72-8253

保健師(正職員)を募集しています

令和2年4月採用の北上市職員試験

■対象：昭和60年4月2日以降に生まれた人で、保健師免許を有する人(本年度末までに取得見込みの人を含む)

■募集人数：2人程度

■申し込み：11月15日(金)まで(必着)

に総務課へ

【試験日】12月1日(日)

【試験会場】本庁舎

【試験内容】教養・作文・専門・適性試験

■問い合わせ：総務課 ☎72-8227



児童虐待をなくしましょう

11月は「児童虐待防止推進月間」

～令和元年度

「児童虐待防止推進月間」標語

189 ちいさな命に 待つたなし

児童虐待に関する相談件数は依然として増加傾向にあります。特に、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件が後を絶たず、児童虐待は社会全体で解決すべき重要な問題となっています。家庭や学校、地域で協力し子どもを守りましょう。

【児童虐待とは】

■身体的虐待：殴る、蹴る、たたく、投げ落とす、激しく揺さぶるなど

■性的虐待：子どもへの性的行為、性的行為を見せるなど

■ネグレクト：家に閉じ込める、食事を与えない、不潔にするなど

■心理的虐待：言葉による脅し、無視、子どもの目の前で家族に対して暴力を

振るう(DV)

【通告は国民の義務】

虐待かもと思ったときに電話してください。連絡は匿名で行うこともできます。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

■連絡先：北上市 ☎64-2111、児童相談所全国共通3桁ダイヤル ☎189(お住まいの地域の児童相談所につながります)

※命にかかわると思われる場合は、至急警察へ連絡してください。

【ひついで悩まないで】

18歳未満のお子さんに関する問題・心配事・児童虐待などをご相談ください。

■とき：月々金曜日9時15分～16時

■ところ：家庭児童相談室(子育て支援課内) ☎64-7574

自分の足で歩き続けるために 元氣アップ教室

筋力低下で歩きにくくなってきた人向けに、リハビリや健康づくりの専門職が無理のない効果的なトレーニングをお手伝いします。

■とき…12月～2月の毎週月・木曜日
または火・金曜日(週2回、全24回)、
14時45分～16時45分

■ところ…ねまーれ日高見(日高見中
央クリニックス内)

■対象…65歳～80歳の、筋力低下によ
り日常生活がしにくくなってきた人
※介護保険の通所サービスやリハビリ

を利用していない人・初めて教室を利用する人に限ります。

■利用方法…長寿介護課へ相談

※地域包括支援センターが生活の状況を聞き取り、手続きを行います。

■定員…各10人(月・木曜日クラスと火・金曜日クラスそれぞれ)

■参加料…1回100円(送迎ありの場合1回200円)

■問い合わせ…長寿介護課 ☎72-8221

除雪の際にご利用ください

地域による除雪の助成制度

まもなく雪のシーズンがやってきます。快適な道路環境整備のために、ご理解・ご協力をお願いします。

地域による除雪などに次のような助成制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

【地域除排雪制度】

地域の人が所有機械により道路の除雪をした場合、一部費用を助成する制度です。昨年度から、小地域ネットワークの対象者世帯への除雪活動について制度の対象範囲を拡充しました。

■問い合わせ…道路環境課(☎72-8273)、各地区の区長・民生委員

【軽トラ無料貸出制度】

道路排雪用に軽トラを貸し出す制度です。対象は2人以上のグループで1回の貸し出し期間は3日以内です。

■問い合わせ…道路環境課

【排雪支援制度】

地域活動で道路除排雪を行う際、ダンプトラックや雪を積み込むための機械を運転手付きで派遣します。

■問い合わせ…道路環境課

珈琲 ブレイク



北上市長

高橋敏孝

No.91

市民ニーズと政策形成

政策を形成する際、市民ニーズを正確に把握することが重要であることは言うまでもない。一言で市民ニーズと言っても、その性質によっていくつかのランクに分かれる。一番広く使われている「ニーズ」は、ある理想的な状態と現実とのギャップを表現したものだ。「ウォンツ」は「ニーズ」よりもランクが上で、理想的な状態と現実とを埋めるために必要な手段のことを言う。例えば「もっと楽に通勤したい」が「ニーズ」であれば、そのために「車が必要だ」は「ウォンツ」となる。更に上の「デマンド」は、対価を支払って「車を買いたい」状態である。政策の精度を上げるためには、市民ニーズのランクをしっかりと見極める必要がある。

しからは市民ニーズのランクによって行政はどう対応すれば良いのだろうか。例えば「渋滞に遭わずに列車で通勤したい」という「ニーズ」があるとなると、職場近くに駅が無い場合は「駅が欲しい」が「ウォンツ」という事になる。しかしその場合、事業主体が鉄道運営会社になるので、この段階での行政の役割は「ニーズ」や「ウォンツ」の存在をまず事業主体に伝えることになる。事業主体は「ニーズ」や「ウォンツ」が「デマンド」になり得るかどうか、調査・分析し、見極めることになり、「デマンド」が見込まれなければ、構想はそこで消滅することになる。

一方、渋滞解消や公共交通政策に照らし合わせて相当程度の公共的便益が見込まれる場合には、自治体を経費の分担を覚悟で請願駅などを実現しなければならないこともある。その場合は他の行政サービスへの影響を考えながら、最終的には議会が予算審議の中では是非を判断することとなる。このように市民ニーズはそのランクや主体の違いによって対応はいく通りもあり、先入観や固定観念で拙速に判断し、機を逸さないように心掛けたいものである。